

5年生 「家庭科」の学習

5年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 家庭生活に関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活の大切さに気づくことです。
- (2) 日常生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付け、生活に活用できるようにすることです。
- (3) 家族の一員として、家庭生活をよりよくしようとする態度を身に付けることです。

☆授業の工夫



- 日常生活において自分の考えをもち、自分で判断し、行動できるよう問題を提起して、考える材料としていきます。
- 問題を解決していくのに必要な基礎的な知識や技能は、身に付くよう反復練習していきます。

☆ 年間の学習計画

前 期		時間	○ 友だちの実践を聞こう	1	③楽しくつくってたくさん使おう (ナップザック作り)	8
単 元 ・ 題 材	○ 学習を生活に生かそう	1	2. 料理って楽しいね! おいしいね!		○ 友だちの実践を聞こう	1
	1. 見つめよう!家庭生活		①一日の食事を調べよう	1		
	① 家庭の仕事を見つめよう	1	②簡単な調理をしよう	7	4. くふうしよう!かしこい生活	
	② くふうして仕事を続けよう	2	後 期		①身の回りの物を見直そう	1
	②できる仕事をふやそう	17	③なぜ食べるのか考えよう	2	②身の回りをきれいにしよう	2
	・ 家族とお茶を楽しもう (2)		3. ぬって!使って!楽しい生活		③不用になった物を生かそう	6
・ フルーツポンチを作ろう(2)		①くらしの中の布製品を探そう	1	④品物の買い方を考えよう	3	
・ 身の回りを便利に美しく(1)		②つくり方を調べよう	6			
・ さいほう用具を使おう (7)		(ミシンの使い方)				
・ 小物をつくろう (5)						
補充・発展学習						

☆ 評価の観点

【家庭生活への関心・意欲・態度】

- ・ 家庭生活に関心をもち、家族の一員として協力しようとしている。
- ・ 衣食住に関する仕事に進んで取り組もうとしている。
- ・ 学習したことを自分の生活に生かそうとしている。

【生活を創意工夫する能力】

- ・ 自分の生活との関わりから家庭生活を見直し、自分なりの工夫しようとしている。
- ・ 習得した知識や技能をもとに考えたり、試したりしている。

【生活の技能】

- ・ 家庭生活に必要な基礎的な技能が身に付いている。

【家庭生活についての知識・理解】

- ・ 家庭生活について基礎的な理解ができている。

☆ 評価の方法

- ・ 実習や計画立案への積極性
- ・ 毎時間の学習への取り組み状況
- ・ 家庭での実践状況
- ・ 学習過程での技能の習熟状況
- ・ 完成した作品
- ・ 学習プリントの記入状況
- ・ ペーパーテスト

